

○調査概要

調査日：2025 年 3 月 2 日

調査対象：看護学科卒業生 80 名

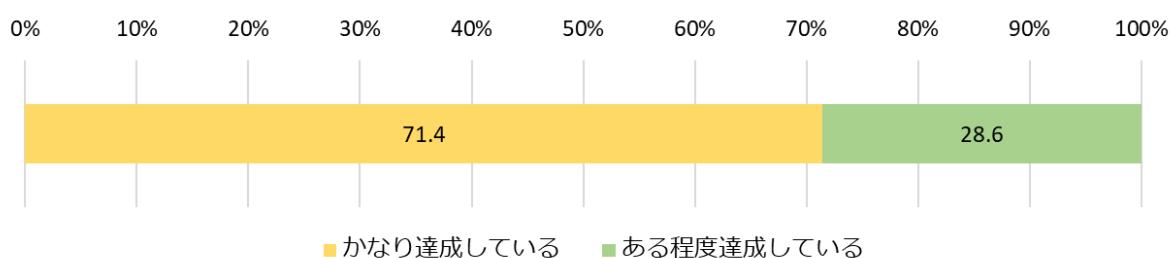
回答者数：42、回答率 52.5%

調査方法：卒業証書授与式後等一堂に会した時に e 自主自学で実施した。

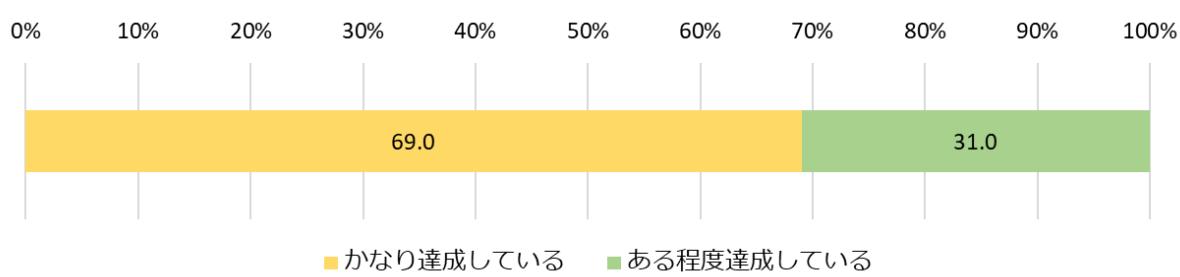
○結果報告

Q1.以下の項目は東京医科大学の教育に関する到達目標です。それぞれどの程度達成できたと思いますか。

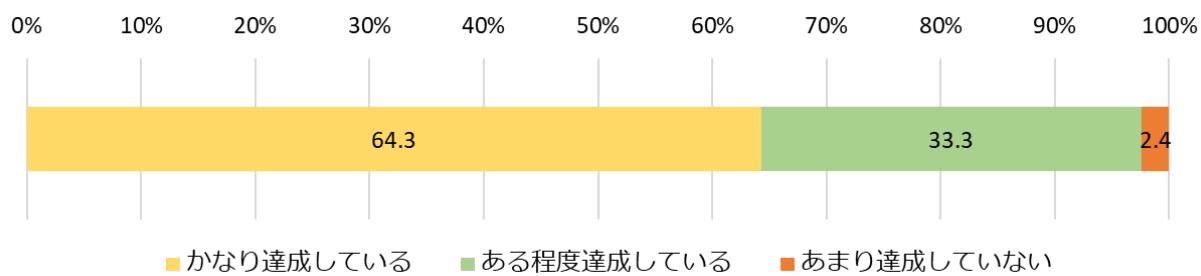
1. 人間の尊厳を守り高い倫理観に基づいた行動がとれる。



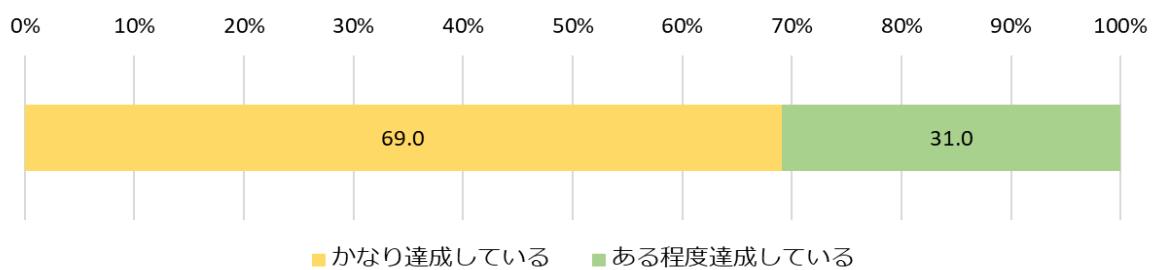
2. 科学的根拠に基づき判断し看護実践ができる



3. 看護職の役割を認識し多職種と連携する基盤を身につける

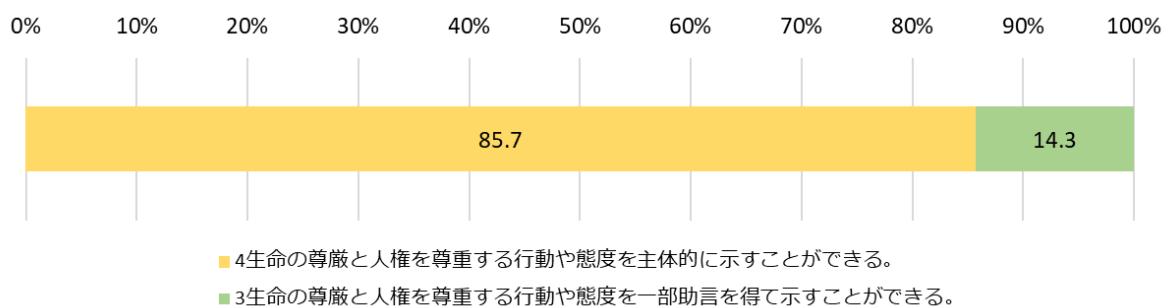


4. 生涯にわたって看護職として自己研鑽する力を身につける

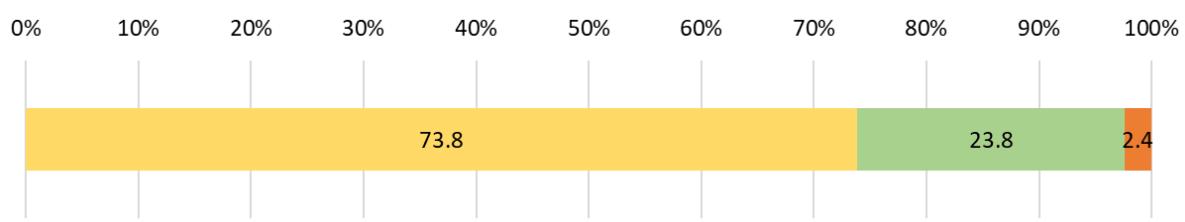


Q2. 以下の項目は東京医科大学医学部看護学科のディプロマポリシーです。それぞれどの程度身についたと思いますか。

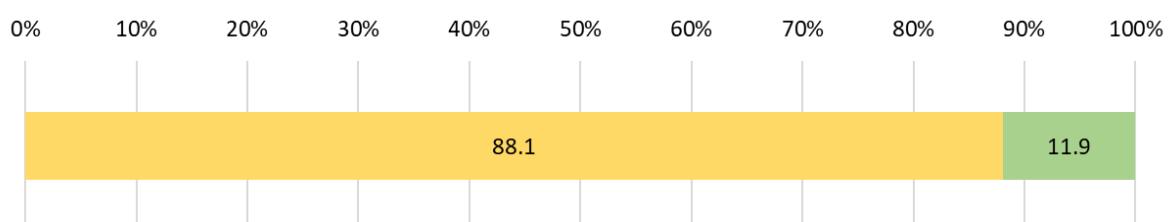
DP1. 人間の尊厳を守る力



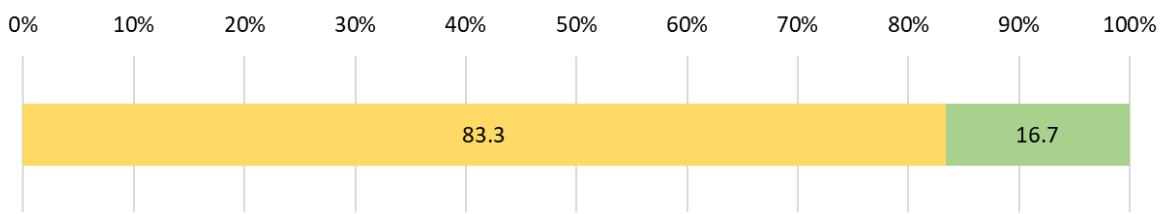
DP2. 科学的に探求し表現する力



DP3. 看護の対象を理解し実践する力



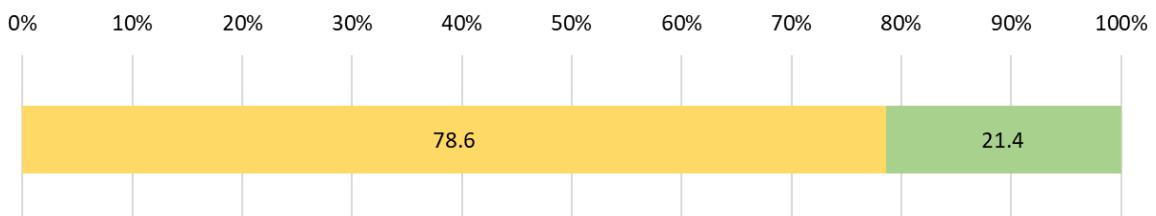
DP4. 人や社会と関係を築く力



■ 4社会の多様性を十分理解し、主体的に関係を築くことができる。

■ 3社会の多様性をおおむね理解し、関係を築くことができる。

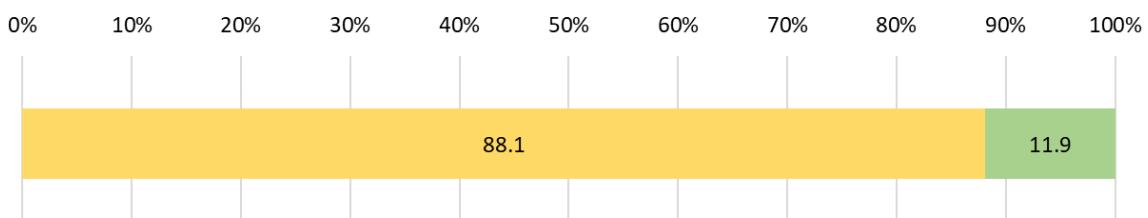
DP5. 多職種と連携する力



■ 4多職種と連携・協働する方略を主体的に考えることができる。

■ 3多職種と連携・協働する方略を一部助言を得て考えることができる。

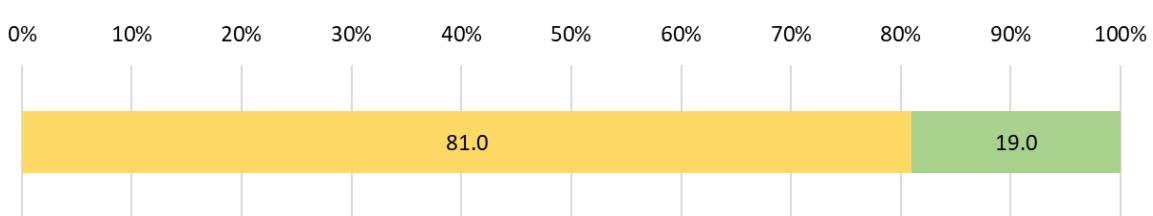
DP6. プロフェッショナリズムに基づき責任を果たす力



■ 4自己規律と職業倫理を備え看護の使命を主体的に果たすことができる。

■ 3自己規律と職業倫理を備えた看護の使命を一部助言を得て果たすことができる。

DP7. 生涯にわたって研鑽し続ける力

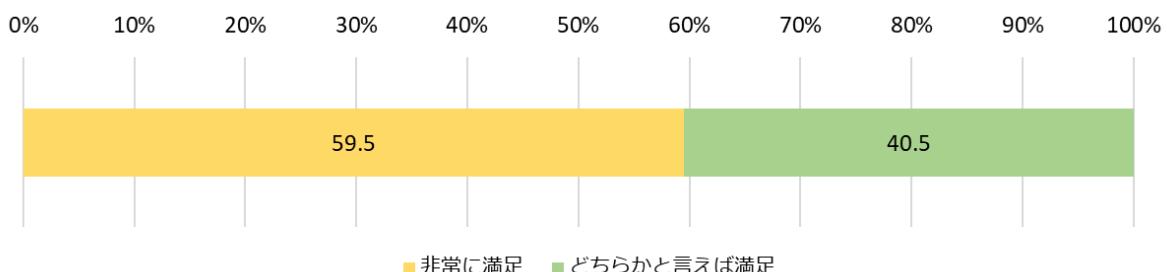


■ 4自己を研鑽し続けることの必要性を理解し、専門職として自己を発展させる力を主体的に備えている。

■ 3自己を研鑽し続けることの必要性を一部助言を得て理解し、専門職として自己を発展させる力を備えている。

Q3. 東京医科大学医学部看護学科のカリキュラムにおける科目間・科目群の内容の関連性についてそれぞれどの程度満足していますか。

1. 科目の大項目(一般教育科目・専門基礎科目・専門科目)の括り



<回答の理由>

●学習内容・科目編成への満足

幅広い知識を身につけられたから (5)

満足したから。 (5)

科目が関連していることで、学びを深めることができたため (2)

看護に必要な知識をみにつけることが出来た (2)

実践と座学を繋げて学習できたため (2)

不満がなかった (2)

一般教養科目や選択科目が多かったため。

細かく分類されており、学びが深まった

学年が進むごとに達成が期待される目標に沿うような科目内容が学年ごとに設定されていたため。

バランスよく各科目の内容を身につけられたため

段階を踏んで学びを深められるため

満遍なく学べたと思っています。

●履修や授業のわかりやすさ・環境

わかりやすかった。 (3)

適切だと思ったから (2)

学びに繋がったと思ったため (2)

どの分野を学んでいるのか分かりやすかったため。

充実していた

学んだことをいかして実習や国家試験を乗り切れたから

履修登録の際にわかりやすかったため。

教員と学生の距離が近く質問しやすい

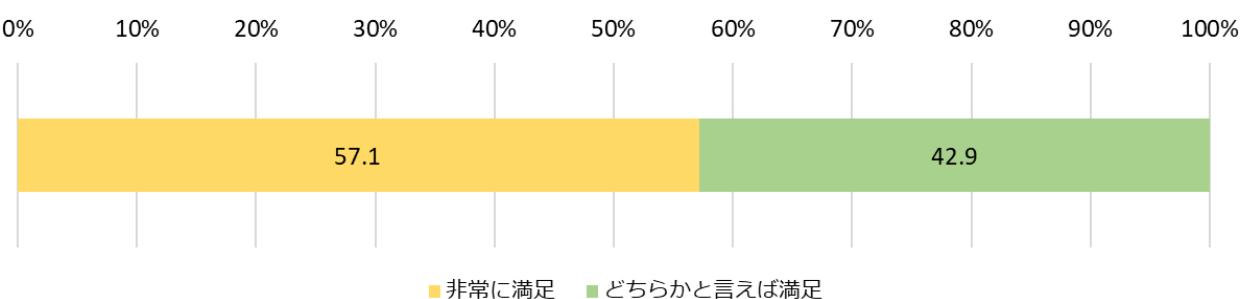
選択科目も様々あり、先生方も質問しやすい環境を整えてくれた。

勉強に部活にとても充実した4年間でした

●分かりにくかった

わかりにくくはあった。

2. 講義・演習・実習科目の構成



<回答の理由>

●科目の配分や内容

実践にも応用できる演習方法だったため
適切な配分だったから
幅広い知識を身につけられたから
演習から実習に繋がったことが多かった (2)
演習が充実していた。
演習と講義の割合が良かった
講義してから実践できたから
演習をおこなえたことで、実習で生かすことが出来た (2)
大学で学ぶべき看護の内容が含まれていたため。
各領域の基礎知識から実際を学ぶことができたため。
学年で適当な知識をつけられる

●理解しやすさ

わかりやすかった (4)

●教員の支援

色々と支えてもらったから
1.2 年次の基礎看護をふまえ、領域別実習に参加し、先生に個別指導していただきたくさんのこと学ぶことができたから
教員から十分な支援を受けることができた。
先生方の手厚いサポートがあったため (2)。
オンライン授業への対応が助けになった
実践では助言をいただきながら学ぶことができた。

●方法について

グループワークで意見を交わしながら学ぶことが楽しかった。

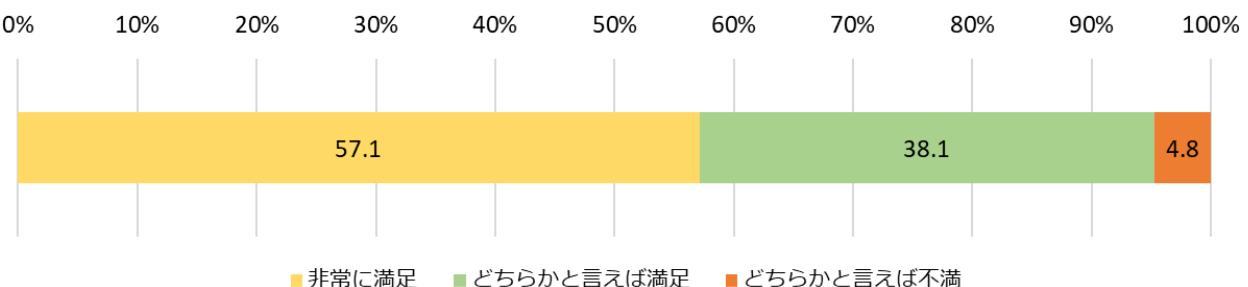
●改善点

統合実習は実践的なものと看護管理要素が混在していて混乱した
スケジュールがタイト
完璧に満足というわけではない。授業形態を変えてもいいのでは?と思うときもあった
最後の統合実習がカリキュラム変更により少しうまく行かない部分があったが概ね満足です。
カリキュラムが変わったため少しありへんだった

●感染対策に関するこ

感染対策を行いながら、すべての実習を行うことができたため。
コロナ下での制限があったため。

3. 講義・演習・実習科目の順序性



<回答の理由>

●全般的な満足

満足・特に不満なし・充実していた (13)

●順序性が良かった

理解を深めてから実習に挑めたため。 (2)

学びをインプットし、アウトプットもできたから

理解しやすかった (4)

基礎看護から実践できたから

順序よく、段階的に学べたため (5)

安心して実習にのぞめたため。

講義と演習で学んだことを実習で活かせた (5)

講義で学んだことを演習でアウトプットしさらに実習で実際の対象者を相手に実践することで具体的な知識や技術の修得につながったため。

実習をスムーズに行うことが出来た。

知識や技術が身につきやすかった。

学んだ後演習し、実習で実施するというのがとても自分に身についた
演習と座学を関連づけて学べた。

基礎から各領域の特徴的な看護について学べるため。

効率的に行えたため

講義と実習の関連性が上手く出来ていたため

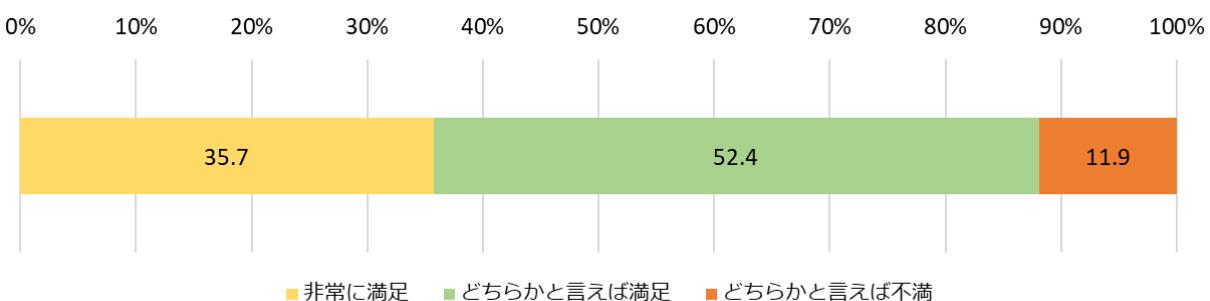
実習と授業の整合性がはかれていた

安心して授業にのぞめたため。

●改善点

休む時間が少ない

4. 臨地実習の開講時期・配置



<回答の理由>

●全般的な満足

満足・特に不満なし・充実していた (12)

●様々な科で学べた

いろいろな科で学ぶことができた。

たくさんの学びを得られたから (2)

●メンバー構成が良かった

能力や人が偏らないよう配置されていたため。

毎度メンバーも変わったことで協力することを学べた

●実習場所に関する改善点

遠かった (3)

希望の病棟・実習先を選べなかつたため (3)

家からの距離も配慮してほしい (2)

老年実習で1人だったため。

偏りが生じやすい。

基本的にはよかつたが、1部遠いところがあった。

●その他

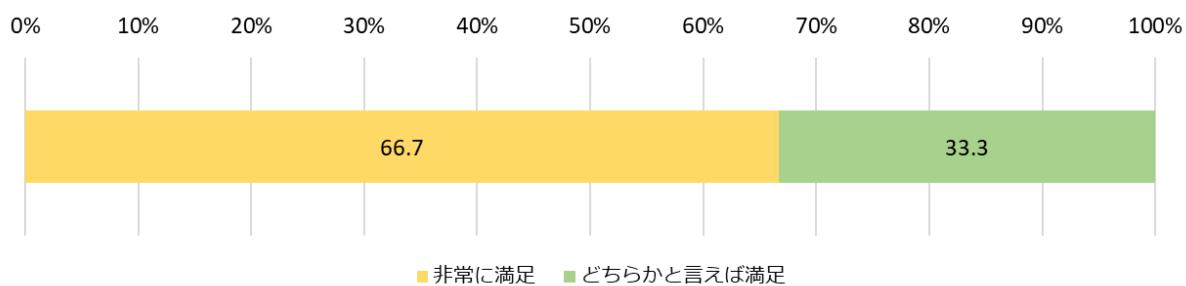
同じ分野に3度行ったため、異なる分野だとさらなる学びになると思う。

もっといろいろな科を見たかった気もしています。

厳しさに差があるように感じたから。

統合実習がどのような目的で行うのか定かではなかったため。

5. 選択科目、必修科目の区分



<回答の理由>

●全般的な満足

満足・特に不満なし・充実していた・必要な学びを得られた (15)

●興味のあるものを学べた

自分の興味あるものを選ぶことが出来た・視野を広げられた・学びを深められた (10)

必修が多い中で選択科目があつて良かった(5)

看護以外の知識を学ぶことも出来た (3)

学術の基盤を作れたから・基礎を固められた (2)

充分な科目量があったため。

関連付けて学べた

専門科目でも自分の学びたかった科目を学ぶことができたため。

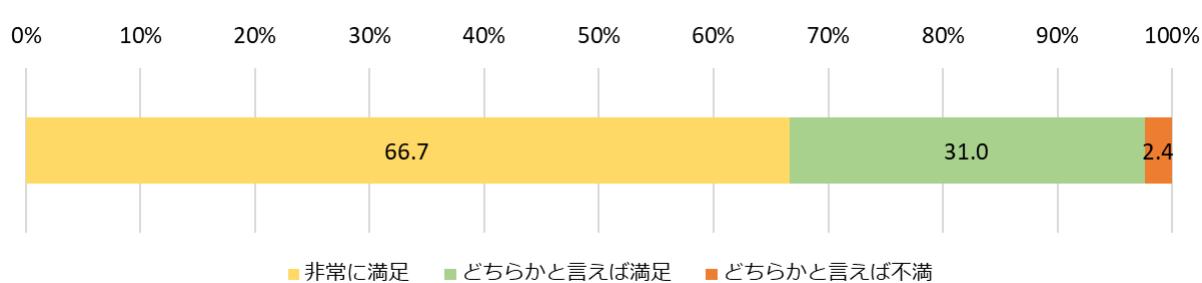
チーム医療に関して、医学科と薬学科とグループワークを行えたことで、両科の学生の視点や考え方を知ることができたため。

●選択科目が不足していた

選択科目がもう少し多いと嬉しかった (2)

選択科目の言語をもう少しやりたかった。

6. 履修の先修要件



<回答の理由>

●全般的な満足

満足・特に不満なし・充実していた (12)

●要件が適切だった

適切だった・程よい要件だった (6)

看護師になるために必要な知識・学力を身に付けられた (5)

評価も適切だったため

●改善点

科目によって履修要件が異なり、不公平
もう少しわかりやすく記載してほしい
シラバスの検索がしにくかった。
ほぼ必修であったため。

看護学科のカリキュラムについて、満足(良かった)したところ、不満足(改善して欲しい)なところ、他、何かご意見があれば記載してください。(自由記述)。

●良かった点・満足な点

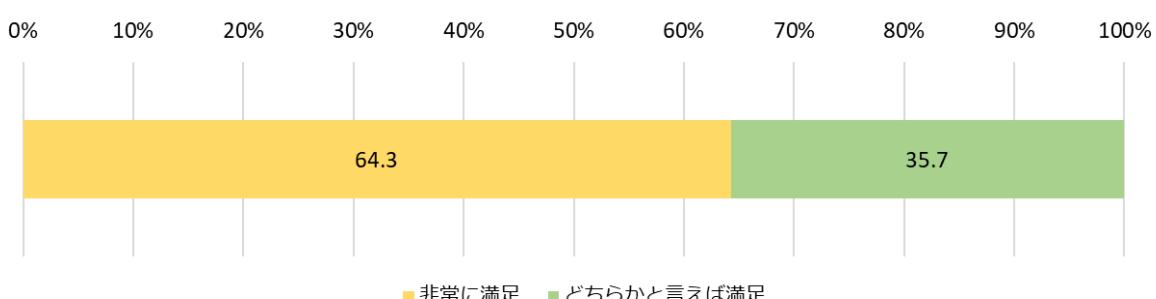
満足・充実していた・不満はない・全体的に良かった (10)
看護についてよく学べた (3)
必要な知識や技術を身に付けることができた (2)
自主自学として、自分で情報を得たり学んだりする力が養われた
言語の授業の選択肢が多くてよかったです
先生が生徒ひとりひとりに個別指導してくれた点が良かった
オンライン授業が繰り返し視聴できてよかったです

●改善点

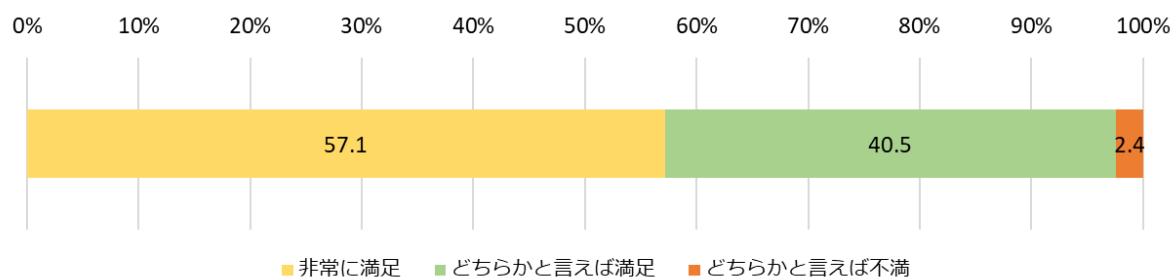
お弁当や友人と勉強する場所などの、フリースペースを増やしてほしい。
4年の実習で、大学側と病院側の認識が異なりすぎて困った
希望を取り入れてほしい
オンデマンドを増やして欲しい。
保健師の国家試験対策についてもっと支援が欲しかったです。看護のように模試の解説など。
統合実習は目的等を定かにして欲しかった

Q4. 東京医科大学の設備・環境にどのくらい満足していますか。

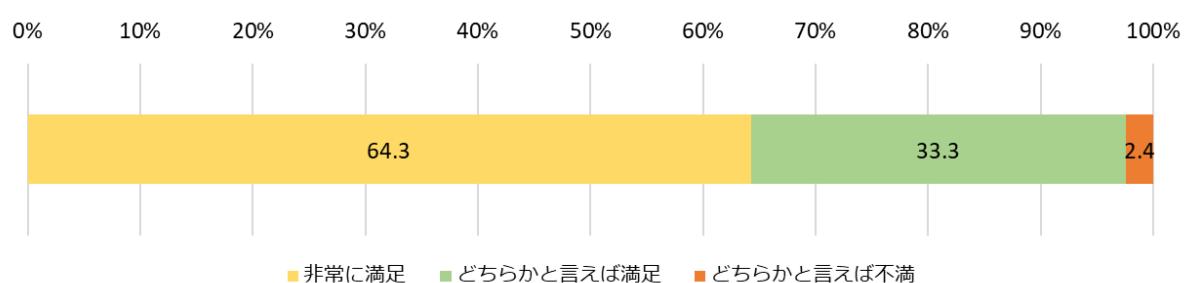
1. 教室・実習室の設備環境



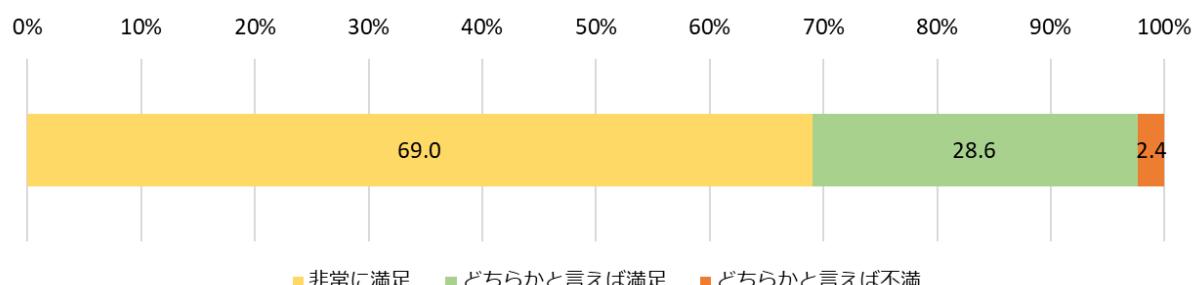
2. 図書館の環境や設備



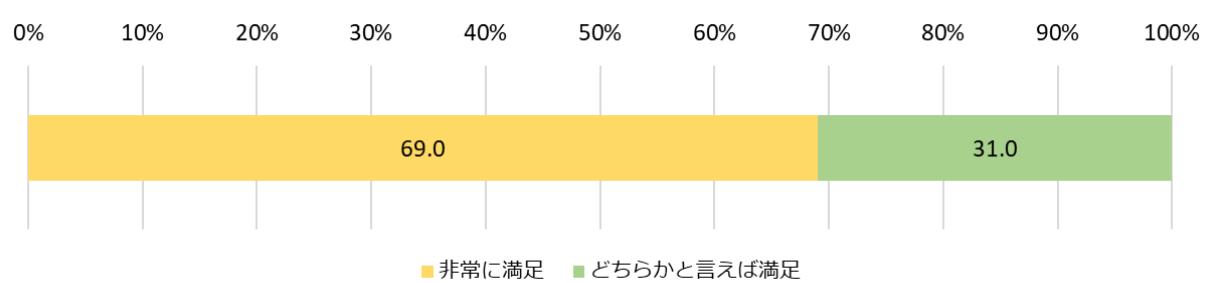
3. ICT に関する設備や環境 (情報処理室)



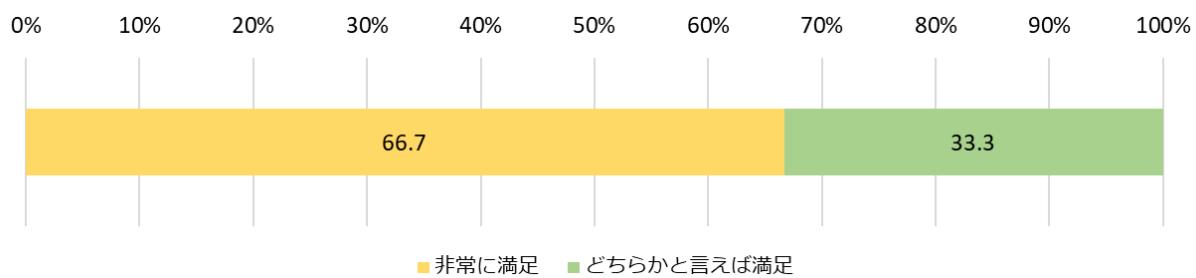
4. ICT に関する設備や環境 (e 自主自学)



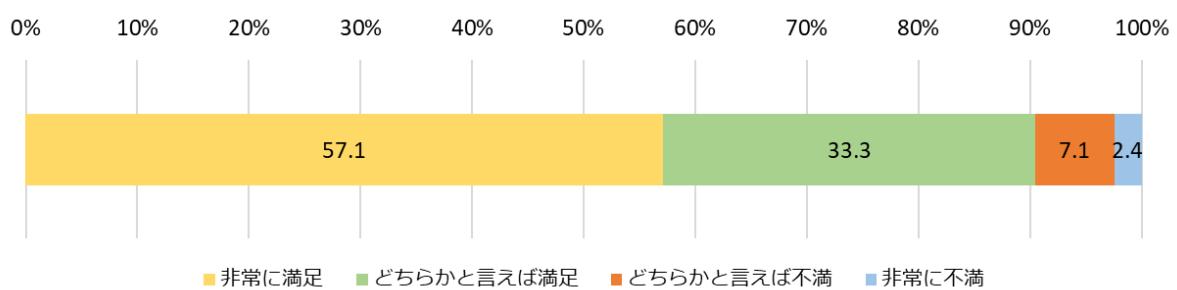
5. ICT に関する設備や環境 (iPad 配布)



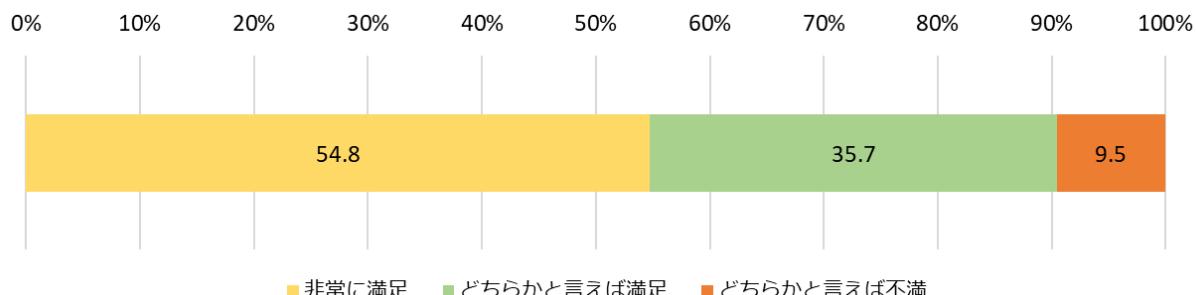
6. ICTに関する設備や環境（学内のWi-Fi環境）



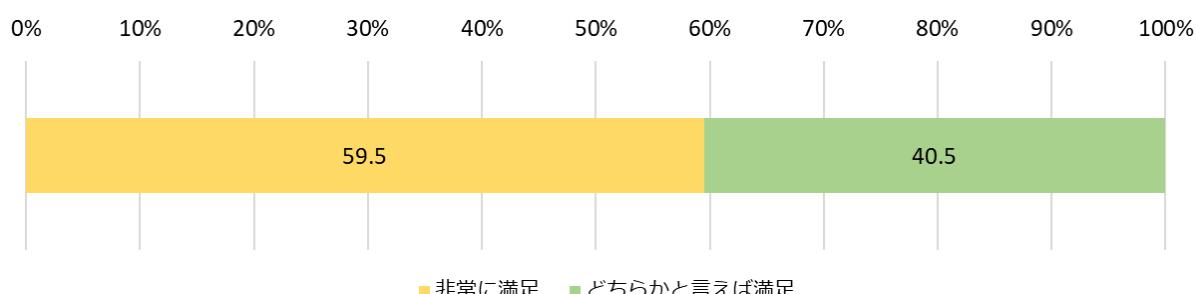
7. フリースペース（自習室など自己学習する環境や休憩場所など）



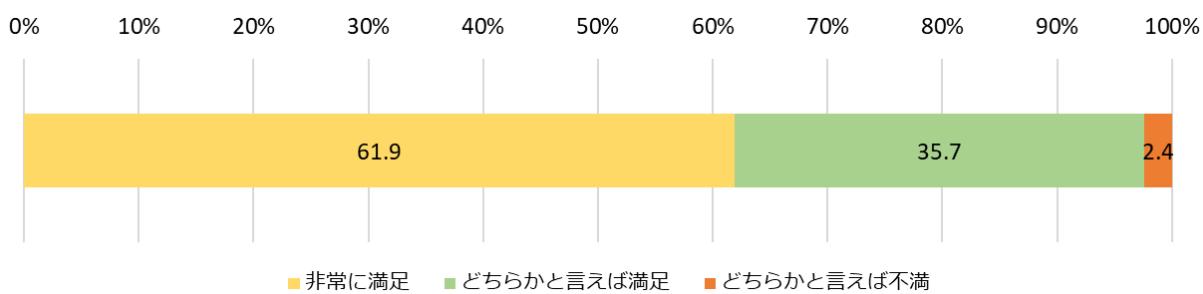
8. 記念館（体育館）・グラウンドの設備



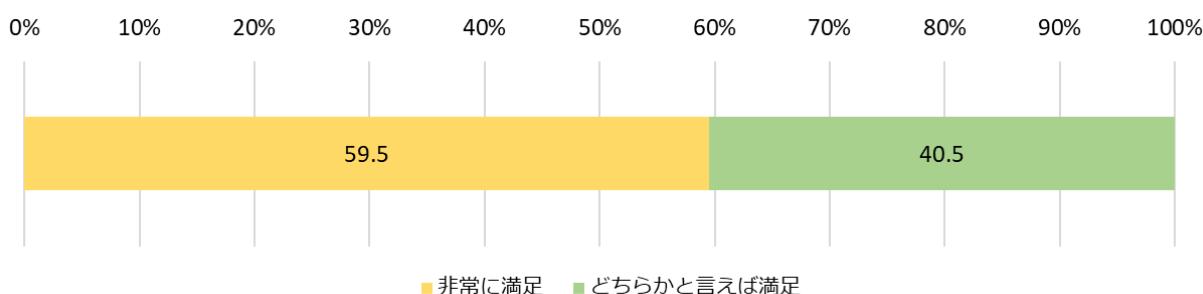
9. 学生サポートに関する環境（担任制度・健康サポートセンター・キャリア支援・国試受験支援）



10. 実習施設（東京医科大学の附属 3 病院）

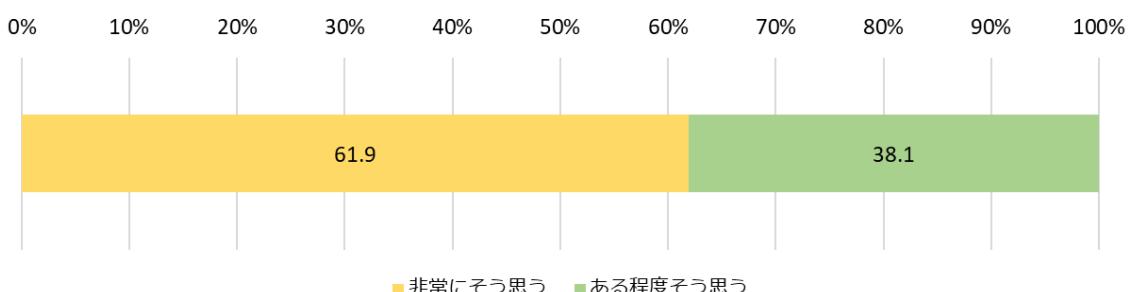


11. 実習施設（大学付属病院以外の実習施設）

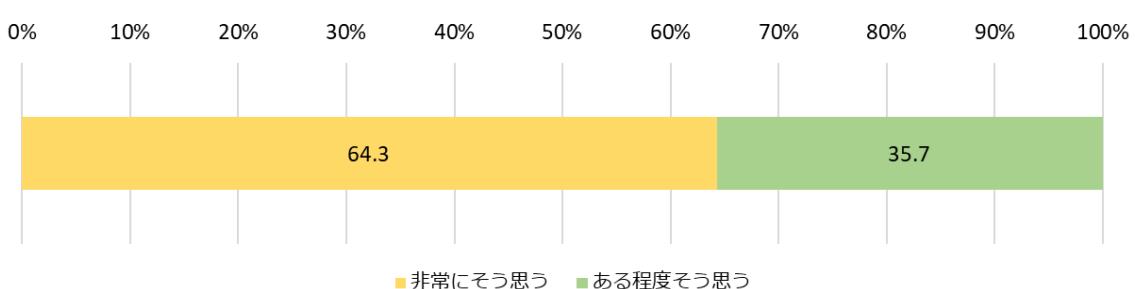


Q5. 東京医科大学を総合的に見て、どのように感じていますか。どのように思いますか。

1. 東京医科大学の教育内容に、全体として満足している



2. 東京医科大学の教育方法（アクティブラーニング等）に、全体として満足している



3. 東京医科大学の教育は卒業後の仕事や生活に役立ちそうだ

